

外来診療担当表

■安芸太田戸河内診療所

〒731-3810 広島県山県郡安芸太田町大字戸河内800番地1
TEL0826-28-2221(代) FAX0826-28-2232

診療科目	月	火	水	木	金	土
内科	渡辺 公登	休 診				

●外来受付時間／8:00～11:30 14:30～16:30 (木曜日18:30まで) 金曜日午後休診

●休 診 日／土・日曜日・祝祭日・年末年始 (12月29日～1月3日)

※なお、都合により診察日、担当医が変更になる場合がありますのでご了承ください。

■安芸太田病院

〒731-3622 広島県山県郡安芸太田町大字下殿河内236番地
TEL0826-22-2299(代) FAX0826-22-0623
ホームページ <https://www.akiota.jp/site/byouinsabu/>

診療科目	月	火	水	木	金	土
内科	午前 新井 黙	兼好 健太	兼好 健太	野原 佑珠	午前 兼好 健太	
	野原 佑珠	新井 黙	小澤久美子	濱本 幸愛	午前 小澤久美子	
	午後 濱本 幸愛				午後 濱本 幸愛	
循環器外来			高張 康介			
糖尿病専門外来		野原 佑珠				
内科外科総合外来						内科外科医師
内視鏡検査	午前 小澤久美子		午前 新井 黙	午前 小澤久美子	午前 檜山 雄一	
	午後			午後 新井 黙	午後 檜山 雄一	
脳神経内科	第2月曜日 大野 成美					
外科	平林 直樹	結城 常譜	平林 直樹	平林 直樹	結城 常譜	
整形外科	國崎 篤	森 雅典	森 雅典	森 雅典	國崎 篤	櫻井 悟
救急部	松本 丈雄	第一外科医師	松本 丈雄	松本 丈雄	松本 丈雄	
精神科	田村智恵美		撰 尚之		午前 田村智恵美	
					午後 中井 俊一 吉川 慎一	
皮膚科					神垣 里奈	
眼科	西村 友美			津村 諒		
耳鼻咽喉科		濱本 隆夫		藤田 陸登 渡部 真		
脳神経外科						山崎 文之 木下 康之
婦人科			第3水曜日 羽山 友成			
泌尿器科		宮本 俊輔				

●外来診療受付時間／8:00～11:30 (耳鼻咽喉科のみ午後は火・木曜日14:30まで)

●内科午後診療受付時間／月・金曜日のみ15:00～16:30 予約のみです。

●脳神経内科／第2週月曜日のみ。祝祭日の場合は変更となりますのでお問い合わせください。

●精神科／金曜日の午前は11:30まで、午後は15:30までの受付です。

●婦人科／第3週水曜日のみ。診療は10:00からです。

●休 診 日／日曜日・祝日・年末年始 (12月29日～1月3日)

※なお、都合により診察日、担当医が変更になる場合がありますのでご了承ください。

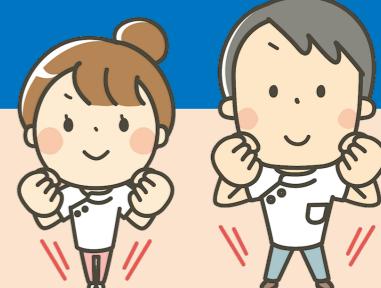


あきおおた 病院ひろば

vol.64

令和7年9月

院内研修を行いました



安芸太田病院では、職員全体の知識向上を目的として、各医師により関連する疾患の講義と看護におけるポイントについての研修会を毎月行っています。

7月は「意識障害の患者の診かた・病棟で医師に報告する時のポイント」というテーマで、内科兼好医師による講義が行われました。

参加した職員からは、「観察のポイントや優先すべき対応が整理できた」「医師への伝え方の工夫を具体的に学べた」など、日々の業務にすぐ活かせる内容だったとの声が多く寄せられました。

今後も定期的に研修会を開催し、すべての職員が医療の質を高められるよう努めてまいります。

地域の皆さんに、より安心してご利用いただける病院を目指して、これからも学びを重ねていきます。

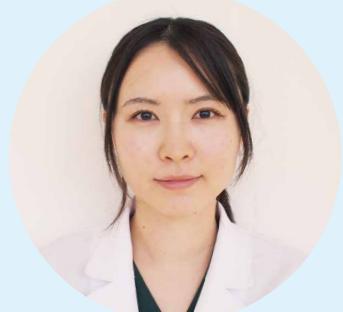


医師紹介

はまもと ゆきあ
内科医師 濱本 幸愛

今年度より安芸太田病院に異動してきました濱本と申します。

4月に第1子を出産し、6月に職場へ復帰いたしました。まだ慣れないことが多いですが、安芸太田町の皆様に良い医療を提供できるよう精進してまいります。どうぞよろしくお願いします。



安芸太田病院『医療安全管理室』から 地域の皆様へ

『医療安全管理室』とは…？

病院内で医療事故の発生を防止し、患者さんと医療従事者、そして病院に関わる人の安全を守るために部署です。病院の方針に基づき、安全管理に関する活動をしています。

具体的な内容は、「インシデント」「アクシデント」の報告書の収集と分析、安全な医療を提供するための環境（人・物・システムなど）の確認、職員研修の企画や実施を行います。

インシデントとは、医療現場において患者さんに悪い影響が発生することはなかったが、状況によって簡単な処置が必要となったケース



アクシデントとは、医療者の過失の有無を問わず、結果として患者さんに悪影響を及ぼし、新たな治療を伴う入院の延長、永続的な障害（後遺症）などが生じたり、最悪の場合は死に至ることとなったケース

安芸太田病院の取り組みの一例

①医療安全に関する報告の推進

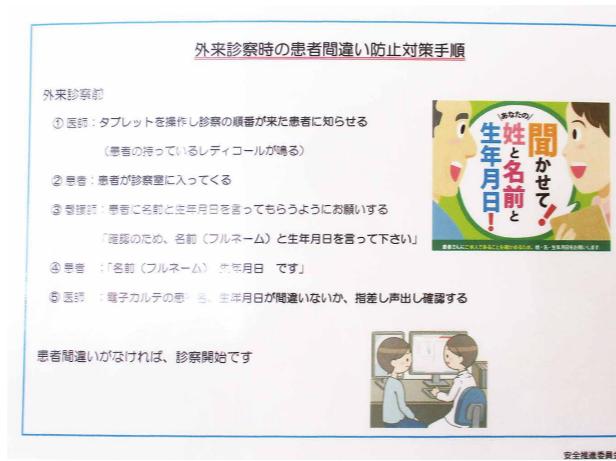
インシデント・アクシデントの報告書の収集・分析を行う際は、【1つの重大事故の背景には、29個の軽症事故、300件のインシデントが存在する】という『ハインリッヒの法則』を常に意識して、個々の事象に対して詳細に時系列の経過から情報収集を行い、毎週3回開催している医療安全関連の会議で、事象の振り返りや分析のほか、報告者や部署が考えた対策の査定や対策の有効性などの検証を行っています。

②院内チーム活動の実施

院内のいろいろな職種から構成された医療安全に携わる職員で、チーム活動を実施しています。

- ☆患者誤認防止対策チーム
- ☆転倒転落防止対策チーム
- ☆誤薬防止対策チーム

これは、外来看護師と患者誤認防止対策チームが作成した『外来診察時の患者間違い防止対策』の方法です。



③医療安全研修会の開催

④医療安全ニュースやポスター作製 など

患者さんには、毎回ご協力いただきありがとうございます。

～おわりに～

安芸太田病院では来院される全ての方と職員を対象に、安全な医療の提供に関する意識を、お互いに高めることができる取り組みや活動をしてまいります。

介護
医療院

7月のお楽しみ会とレクリエーション

●7月のおやつお楽しみ会ではフルーツポンチを作りました。皆さんいい笑顔で、おいしそうですね。



●レクリエーションでは玉投げや箱渡しゲームをしました。大盛り上がりで笑顔があふれています。



※ご家族の許可を得て写真を掲載させていただいています。

検査機器の紹介

— 中央検査室 —

血球分析装置

検査室には、患者さんの血液や尿などの検査を行うためのさまざまな機械があります。

その中の一つである血球分析装置は、血液中の細胞成分である、赤血球・白血球・血小板の数などを計測するもので、貧血や感染の有無、血液の病気などを調べるのに役立ちます。

当院検査室の装置が新しくなり約4か月が経ちました。引き続き患者さんが安心・安全に検査を受けていただけるよう尽力してまいります。

